

**製品名:** ヌクレオリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe03942

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:77 kDa;Observed MW: 100 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NCL
別名	C23; Nsr1
遺伝子 ID	4691
SwissProt ID	P19338
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

**背景**

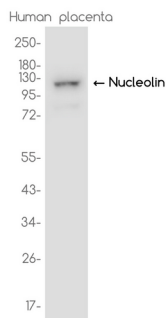
ヌクレオリンは、増殖中の真核細胞の主要な核小体タンパク質です。核小体内クロマチンおよびプレリボソーム粒子に存在し、ヒス

トン H1 に結合してクロマチンの脱凝縮を誘導します。プレ rRNA 転写およびリボソームの組み立てに関与すると考えられています。転写伸長過程においても役割を果たす可能性があります。5'-UUAGGG-3'リピートを持つ RNA オリゴヌクレオチドは、テロメアの本鎖 DNA の 5'-TTAGGG-3'リピートよりも強く結合します。

## 研究分野

タグとセルマーカー

## 画像データ



ヌクレオリン抗体を使用したヒト胎盤溶解物中のヌクレオリンのウエスタンブロット分析。